

指定管理者評価【令和3年度】

施設名称	伊吹薬草の里文化センター
指定管理者	公益財団法人 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な箇所についての報告や適正な処置が実施されているか。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	5
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	4
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	5
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	5
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	5
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	5
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	5
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			107
評価基本点(A)／125×100			86

収支状況

指定管理料	53,338,000 円
収入(a)	75,864,667 円
支出(b)	75,848,999 円
収支(a－b)	15,668 円

総合評価		A
総合評価コメント	伊吹薬草の里文化センターは、「薬草」をテーマにした事業、地域交流を目的とした事業など、子どもから高齢者といった幅広い年齢層に対応した各種講座等、様々な事業に取り組まれ、薬草風呂は緊急事態宣言の影響により1か月休業したものの各部門において利用者は前年度から増加し、運営の努力や工夫が見られた。 また、薬草セミナーやセンゴクセミナーは人気があり、運営のノウハウを発揮されているほか、コロナ禍でのユーチューブを利用した夏祭りの工夫や、SOMOSOMOマルシェなど多くの集客にも寄与している。 コロナ禍でありながら、当初計画を大きく乖離することなく事業を遂行し、前年度比ではあるが、利用者の増加につなげている。	

指定管理者評価【令和3年度】

施設名称	山東学びあいステーション
指定管理者	特定非営利活動法人 カモンスポーツクラブ

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な個所についての報告や適正な処置が実施されているか。	4
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	5
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	5
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	4
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	4
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			103
評価基本点(A)／125×100			82

収支状況

指定管理料	31,444,000 円
収入(a)	32,961,591 円
支出(b)	31,746,976 円
収支(a－b)	1,214,615 円

総合評価		A
総合評価コメント	ウェブサイトのリニューアルや学びあいステーションに名称が変更した機会に合わせて様々な工夫を行っていただくなど、利用者目線での運営を心がけていただいている。 地域の団体と連携した企画を行うなど、ロビーの企画展示に力を入れていただいていることで、施設の利用促進に繋がっている。貸館以外の利用者についても増加しており、ロビー展示が市民交流の一助となっている。また、ロビーにセルフサービスのコーヒークーナーを設置するなど、居心地の良い環境づくりにも取り組まれている。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、咳エチケットや手洗いなどの予防策に関する館内掲示を行ったり、利用者から要望の声が多かったWi-Fiの導入など、利用しやすい環境を整えていただいている。 併設施設の体育館のリニューアル工事の影響もあったが、完成後は複合施設としての魅力が向上し、今後の学びあいステーションの利用促進に期待できる。	

指定管理者評価【令和3年度】

施設名称	米原学びあいステーション
指定管理者	特定非営利活動法人 FIELD

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	5
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な箇所についての報告や適正な処置が実施されているか。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	5
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	4
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	4
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	3
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	3
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			102
評価基本点(A)／125×100			82

収支状況

指定管理料	31,526,000 円
収入(a)	35,048,972 円
支出(b)	35,706,820 円
収支(a－b)	▲ 657,848 円

総合評価		B
総合評価コメント	ウェブサイトのリニューアルを館の名称変更や愛称決定に合わせて迅速に行うなど、利用者目線の工夫を行っていただいている。 学びあいステーションになり、営利活動が緩和されたことに伴い、館内で物品販売を企画するなど、利用者が何を求めるのかをリサーチして試験的な運営を開始されている。館内にWi-Fiを整備した効果もあり、少しずつではあるが企業などの利用も増えてきている。 また、ロビーや壁面の展示スペースを活用し、コロナ禍でもオープンスペースでを発表できる場を提供するほか、利用者等による企画展示など、市民の交流の促進に努めていただいている。 管理面では施設全体の老朽化が進んでおり、独自の費用により利用者の不便にならないように修繕がなされている。	

指定管理者評価【令和3年度】

施設名称	近江学びあいステーション
指定管理者	特定非営利活動法人 おうみ地域人権・文化・スポーツ振興会

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		備品等の適正な維持管理が行われているか(保管状況、貸出し状況)。	4
		修繕が必要な箇所についての報告や適正な処置が実施されているか。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	5
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	5
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	5
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	自主事業	自主事業が適正に実施されているか(施設目的・利用者ニーズに沿った内容、成果等)。	5
8	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	4
9	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	5
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			107
評価基本点(A)／125×100			86

収支状況

指定管理料	37,042,000 円
収入(a)	41,652,109 円
支出(b)	41,016,290 円
収支(a－b)	635,819 円

総合評価		A
総合評価コメント	学びあいステーションとなったことで、事業の幅が拡大し、ロビー販売など迅速に対応していただいている。ロビー販売は、利用者の利便性向上だけでなく、地域ネットワークの形成にも寄与している。 民間事業者による英語教室等の講座を実施するなど、施設利用者の多様化するニーズや要望に関しても柔軟に対応していただいている。 コスト意識も高く、想定を上回る収入については、施設の修繕に充てるなど、施設の適正管理に努めていただいている。 文化協会等の地元団体と、地域に寄り添った事業展開をしていただいている。	

指定管理者評価【令和3年度】

施設名称	伊吹山文化資料館
指定管理者	公益財団法人 伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	4
2	施設等の維持管理	施設の外観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備、備品等の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		修繕が必要な箇所についての報告や適正な処置が実施されているか。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	5
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	4
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	5
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	地域の学習・交流拠点等としての機能を果たしているか。	5
		施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時・災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	4
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	4
7	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	4
		市民の学習の成果を活かせる事業の展開が行われているか。	5
8	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			100
評価基本点(A)／120×100			83

収支状況

指定管理料	9,140,000 円
収入(a)	9,517,248 円
支出(b)	9,806,707 円
収支(a－b)	▲ 289,459 円

総合評価		A
総合評価コメント	伊吹山の歴史・文化の魅力向上に取り組まれ、資料館を支える地域のボランティア友の会活動の協力を得ながら、地域協働の資料館づくりがされている。今後も時代のニーズに応え、地域に根付いた資料館として運営・管理を進めていただきたい。 また、収支については、新型コロナウイルス感染拡大防止により入館料が見込めない中、財団の努力によって不足分を財団側で補填いただいている。	

指定管理者評価【令和2年度】

施設名称	醒井宿資料館
指定管理者	醒井自治会

評価分類		評価項目	評価点
1	職員の配置および実施体制	仕様書および事業計画書に基づく人員配置が行われているか。	4
		業務に対する研修等の職員教育が行われているか(職員マナー等)。	3
2	施設等の維持管理	施設的美観が保たれているか(建物、外構、駐車場、植栽などの清掃等)。	4
		設備、備品等の適正な維持管理が行われているか(法定保守点検等)。	4
		修繕が必要な箇所についての報告や適正な処置が実施されているか。	4
		防犯対策が適正に実施されているか(鍵の管理・警備等)。	4
3	利用者サービスの向上	適切な情報発信が行われているか(ウェブサイト等の活用)。	3
		利用者へのサービス向上のための工夫が行われているか。	4
		苦情、トラブルおよび要望に対し適切、迅速な対応が行われているか。	4
4	施設の運営	地域の学習・交流拠点等としての機能を果たしているか。	4
		施設の設置目的、仕様書および事業計画書に定められた運営が行われているか(開館・指定事業の実施等)。	4
		利用者が平等に利用できるような適正な利用許可が行われているか(利用計画の管理、調整等)。	4
		前年度と比較し利用者実績および施設稼働率等に著しい差異はないか(増加・減少傾向の原因確認)。	4
5	情報管理	業務に関する書類等は、適正に管理・保管がされているか。	4
		個人情報の保護に対する体制が整っているか。	4
6	緊急時の対応	事故防止および事故発生時・災害発生時の対策が行われているか(マニュアルの作成等)。	3
		事故および災害発生を想定した訓練が行われているか(訓練の実施、マニュアルの見直し)。	3
7	地域との連携	地域の活性化や地域住民と連携する事業の展開が行われたか(地域との協働)。	4
		市民の学習の成果を活かせる事業の展開が行われているか。	3
8	経理の状況	経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか(指定管理料の執行等)。	4
		収支計画書と比較して大きな差異がないか。	4
		利用料金が適正に徴収されているか。	4
		経費節減の取組が実施されているか。	4
		指定管理者(団体の経営状況)経営状況の判断	4
合計(A)			91
評価基本点(A)／120×100			76

収支状況

指定管理料	3,266,000 円
収入(a)	3,366,484 円
支出(b)	3,149,952 円
収支(a－b)	216,532 円

総合評価		B
総合評価コメント	コロナ禍で利用者の減少は見られるが、入館収入は目標を上回ることができ、感染予防対策を徹底しながら、適切な管理運営に取り組んでいただいた。今後も引き続き感染防止対策を徹底しながら、中山道醒井宿の歴史文化を伝えるために、適切な管理運営に取り組んでいただきたい。 次年度以降についても、施設のPRを行い、地域に根差した資料館の運営に指定管理者や地域と協働して取り組んでいきたい。	